

香川県の雇用情勢（令和6年3月分）

- 3月の有効求人倍率（季調値） **1.41倍**（前月差 0.00ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.13倍**（前年同月差 ▲0.07ポイント）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」
- 令和5年度平均の有効求人倍率（原数値） **1.42倍**（前年度差 ▲0.09ポイント）

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月と同水準。152か月連続で1倍台(全国第12位、全国1.28倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.07ポイント低下(全国第14位、全国1.01倍)

年 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効求人倍率	1.40	1.38	1.38	1.37	1.41	1.41
正社員有効求人倍率	1.18	1.21	1.27	1.19	1.17	1.13

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和5年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- **判断を据え置き**

変更した月	変 更 し た 内 容	判断方向
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している	据え置き
令和4年6月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視する必要があるものの、持ち直している	据え置き
令和4年1月	新型コロナウイルス感染症の影響は一部に残るものの、持ち直している	上方修正

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、7,771人(前年同月比 7.9%減) 2か月ぶりに減少
増加した主な産業は、医療、福祉、生活関連サービス業、娯楽業、公務、その他等
減少した主な産業は、製造業、建設業、サービス業(他に分類されないもの)等

年 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前年同月比(%)	▲6.9	▲9.3	▲8.8	▲2.4	1.3	▲7.9

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,595人(前年同月比 10.2%減) 2か月連続で減少

年 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前年同月比(%)	7.0	▲3.6	1.0	5.6	▲3.1	▲10.2

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。